

令和 8 年度新入生保護者説明会

- | | | |
|------|----------------------|-----------------------------|
| (1) | 校長あいさつ・・・・・・・・・・ | 校長 |
| (2) | 教育計画全般について・・・・・・・・ | 教務主任 |
| (3) | 生活指導・部活動について・・・・・・・・ | 生活指導主任 |
| (4) | いじめ対策について・・・・・・・・・・ | いじめ対策コーディネーター |
| (5) | 特別支援教育について・・・・・・・・ | 特別支援教育コーディネーター |
| (6) | 不登校対策について・・・・・・・・・・ | 不登校対策コーディネーター |
| (7) | 保健室より・・・・・・・・・・ | 養護教諭 |
| (8) | 新入生入学説明会・入学式について・ | 副校長 |
| (9) | P T Aについて・・・・・・・・・・ | 本校 P T A 本部役員 |
| (10) | 口座開設について・・・・・・・・・・ | たましん城山中学校担当
(多摩信用金庫四谷支店) |

(司会 小坂)

令和 7 年 2 月 1 8 日 (水) 1 4 : 3 0 ~ 本校音楽室

校長あいさつ



校長 田野倉 教泰

令和7年度学校経営計画構想図

【義務教育修了までに育成】
地域社会の一員 多様性 合意形成

【教育目標】
学ぶ 鍛える 思いやる

【目指す生徒像】
学びと将来のつながり
自分所為すべきこと
粘り強さ

【目指す教師像】
生徒を大切にする
服務に厳正
向上心

地域連携

時間～

《特別支援教育いじめ防止登校支援》

《小中一貫教育》

《自己有要感の醸成》

《人権感覚と規範意識の醸成》

教育計画全般について

教務主任 豊嶋伸基

《 1 日の生活時程 》

予鈴	8:25			5校時	13:35 ~ 14:25		
朝読書	8:25	~	8:35	6校時	14:35	~	15:25
朝学活	8:35	~	8:40	終学活	15:25	~	15:35
1校時	8:50	~	9:40	清掃	15:35	~	15:45
2校時	9:50	~	10:40	①月・水・金曜日は5時間授業 ②火・木曜日は6時間授業 放課後：生徒会活動や部活動など ③最終下校時刻は時期により 異なります			
3校時	10:50	~	11:40				
4校時	11:50	~	12:40				
昼食	12:40	~	13:10				
昼休み	13:10	~	13:30				

4月～9月	18:30
10月・2～3月	18:00
11月～1月	17:30

《時間割》

	月	火	水	木	金
1	学活			(道徳)	
2					
3					
4					
5					総合
6					

来年度から
 月水金：5時間
 火 木：6時間
 週27コマ



《主な学校行事》

1 学期

入学式(4/8)

保護者会(4/17)

学校公開(4/24-)

引取訓練(4/25)

体育祭(5/30)

期末考查(6/25-)

学校公開(7/12)

終業式(7/24)

三者面談(7/28-)

2 学期

始業式(8/26)

中間考查(9/29-)

学校公開(10/9-)

合唱祭(10/16)

校外学習(10/28)

期末考查(11/17-)

三者面談(11/30-)

終業式(12/25)

3 学期

始業式(1/8)

移動教室(1/13-)

学年末考查
(2/25-)

保護者会(3/23)

修了式(3/25)



学校生活について

生活指導部 坂本 生輝

《生活指導の目的》

1 中学校での生活指導

- (1) 義務教育修了に向けた3年間において、生徒の社会的・職業的自立に向けた必要最低限の知識と技術を身に付けさせる。
- (2) 課題に対応するために、必要に応じて指導や援助を行う。

《生活指導の基本姿勢》

2 職員の共通理解

- (1) 生徒一人一人の個性の発見とよさや可能性の伸長を支える。
- (2) 生徒が自身の幸せを求め、社会の一員として自己実現を図ろうとする取組みを支える。

《生活指導の基本姿勢》

3 指導上の視点

- (1) 自己存在感の感受
- (2) 共感的な人間関係の育成
- (3) 自己決定の場の提供
- (4) 安全・安心な風土の醸成

《生活指導の要点》

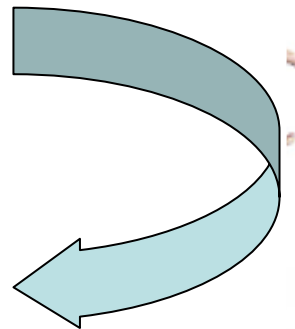
- 1 自ら挨拶をする
- 2 身だしなみを整える
- 3 生活環境を整える
- 4 授業規律を確立する

《学校生活の決まり》

- 1 なぜ、決まりがあるのか
- 2 なぜ、守る必要があるのか

内在化

- 3 現在の城山中学校に
必要な決まりとは何か
- 4 生徒を巻き込んだ
「生活の決まり」改定



《御準備ください》

標準服 ネクタイ・リボン

体育着・ジャージ

上履き・体育館履き

防災頭巾等

学年を色で区分 「赤色」

令和8年度開設予定部活動

【週2日程度】

- * 軽スポーツ部
- * 陸上競技部
- * 美術部
- * 吹奏楽部

【週3日～4日程度】

- * バスケットボール部
- * バドミントン部
- * 柔道部

いじめ対策について

いじめ対策コーディネーター
長谷川喜一

《いじめ対策》

「いじめ」とは

法が定めるいじめは「何らかの行為によって、心身の苦痛を感じたもの」を指します。

「からかい」や「いじり」、「冗談」も、その生徒が苦痛を感じれば、いじめに該当します。



《いじめ対策》

いじめに対する基本認識

- ①いじめは人権侵害であり
犯罪である。
- ②どの学校、学級、生徒にも
起こりうる
- ③「しない」「させない」
「許さない」



《いじめ対策》

早期発見に向けて

学校・家庭・地域の連携

○毎月のアンケートの実施

○的確な認知

○保護者・地域との情報共有

○子ども見守りシート



《いじめ対策》

早期解消に向けて

- 速やかな事実確認
- 保護者への説明
- 加害生徒の理解を進める
- 関係機関との連携



《いじめ対策》

未然防止に向けて

- いじめ・人権問題を
考えられる集団づくり
- 教職員の人権意識の徹底
- ネットいじめの未然防止教育



《いじめ対策》

組織体制

- 毎月のアンケート
- 学校いじめ対策委員会



特別支援教育について

特別支援コーディネーター
高萩 博子

特別支援教室とは

- コミュニケーションや一部の学習に関する特別な指導を生徒に提供する教室です。
- 集団の教室における学習面や生活面での苦手や困り感を改善させたり、克服させたりすることを目標としています。

※教科の遅れを取り戻すための、学習教室や補習教室ではありません。



対象の生徒

- 通常の学級での学習形態では、知識・技能が定着しにくい。
- 「聞く、話す、読む、書く、計算する、推論する」等、特定の力の習得が難しい。
- 自分の感情や行動のコントロールが苦手で対人関係や集団の適応が難しい。



指導内容の例

学習場面で現れる課題

指導事例

- | | |
|------------------------------------|--|
| • コミュニケーションがうまく図れない。 | ロールプレイ等で、適切な会話ができるようにする。 |
| • 注意を集中し続けることが難しい。 | いくつかの情報の中から、必要な物に注目できるようにするための指導 |
| • 授業中に席を離れてしまう。
• 質問の途中で答えてしまう。 | 順番に人の話を聞く等、ルールに従って行動できるようにするための指導 |
| • 音読や書くこと、計算すること等の一部または複数のことが特に苦手。 | 自分にあった学習方法を習得し、その方法を取り入れて学習できるようにするための指導 |
| • 見通しを立てることが苦手。 | 計画を立てて実行し、継続して取り組むための指導 |

開室日・時間割の例

（今年度は、毎週火、金曜に開室）

	学習予定(例)
1時間目	在籍学級の授業
2時間目	個別学習・小集団
3時間目	在籍学級の授業
4時間目	在籍学級の授業
給食・昼休み	
5時間目	在籍学級の授業
6時間目	在籍学級の授業



授業風景

1階の「心の教室」「学習室」で授業を行います。



これからの入級について

- 入級を希望されるご家庭は、まずは特別支援教育コーディネーター（高萩）へご連絡ください。
- 年度途中からの入級が可能です。
- 家庭のご要望やご相談等を伺い、特別支援教室「ステップ」の体験を行うことができます。

お子様の様子などで気になることがあれば、いつでもご相談ください。



指導内容についての相談

四谷中学校

特別支援教室ステップ（拠点校）

ステップ直通電話番号

626-0975

巡回指導教員

浅井、牧野、森田、栴澤、尾方



☆ 特別支援教室とは・・・ ☆

通常の学級での学習に概ね参加でき、一部特別な支援を必要とする生徒に対して、週1回程度、課題や特性に応じた特別な指導・支援を行う教室です。課題に応じてコミュニケーションについての学習等を個別指導・小集団指導で行っています。

☆ 学校生活の中で、こんなことで困っていませんか？（例です） ☆

友達とうまく関われなくて、トラブルや困ることが多い・・・。

周りのことがすぐに気になってしまい、気が散って授業に集中できない・・・。

自分の気持ちをコントロールしたり発信したりするのが苦手・・・。



☆ 城山中学校 特別支援教室ステップでは・・・☆



困っていることの相談をしやすい環境づくりを心がけ、情緒の安定を図ります。

感情や行動をコントロールする力を高め、
コミュニケーション能力を高めます。



学級担任と連携をし「連携型個別指導計画」を作成し指導・支援にあたります。

※ ステップの授業は、在籍学級の授業を抜けて、ステップの教室に来室して授業を受けます。

※ ステップの利用を検討する時は、まずは学級担任までご相談ください。

特別支援教室に対する質問は、いつでもお問い合わせください！

ステップは・・・城山中の1階に教室があります。

電話番号 (城山中学校) 042-665-7256 (コーディネーター高萩)
(ステップ直通) 042-626-0975

不登校対策について

不登校対策コーディネーター
浦塚 愛久実

不登校生徒支援に対する 基本的な考え方

◆「社会的自立を目指す」

学校に登校するという結果のみを目標とするのではなく、生徒が自らの進路を主体的にとらせ、社会的に自立することを支援するための活動を全教職員で行う。



未然防止に向けて

- ◆登校が楽しい、魅力ある学校づくりを目指す。
- ◆いじめ・暴力行為・体罰等を許さず、安心して教育を受けられる学校づくりを推進する。



早期支援について

- ◆普段から生徒の声に耳を傾け、生徒の行動を注視し、日頃から早期対応の土台を作っておく。
- ◆欠席が続く生徒へは、始業から終業の間にとらわれず、始業前や放課後に登校時間を設けるなど、定期的な登校環境を整える。
- ◆適応指導教室や登校支援教室等の適切な利用の検討をする。



保健室より

養護教諭 浦塚 愛久実

保健室経営方針

学校保健目標：自ら育てる心と体

保健室の基本方針

- 1 応急処置は、その日に起こった傷病を対象とします。その後の手当てはご家庭でお願いします。
- 2 保健室での休養は1時間を限度とします。
- 3 飲み薬は処方できません。日常生活のあり方や身体の自然治癒力を高めることが、健康の基本であることを理解させていきたいと考えています。

外部機関との保健指導

- ・ 歯科講話（歯みがき指導）

対象：1年生

講師：歯科衛生士

- ・ 喫煙防止教室

対象：1年生

講師：学校薬剤師

- ・ 薬物乱用防止教室

対象：2年生

講師：八王子ダルク



スポーツ振興センター (学校でのケガ)について

小学校～中学校で同一災害で継続して
医療機関を受診する場合は、小学校の
養護教諭にご相談ください。



入学に向けて

- ◆ 身体の発育には個人差がある
- ◆ 環境の変化へのとまどいに耳を傾けて
- ◆ 生活リズムの確立を



学校生活で配慮を要する 疾患等について

本日の配布資料の中に、

「学校生活で配慮を要する疾患等について
の調査票」があります。

入学前に学校に伝えておきたい

疾患等がある方のみ、御提出

ください。



今後の予定について

副校長 大山健一

今後の予定

3月25日（水）体育着引き渡し（15:30～）

本校東側昇降口にてお渡しします

4月8日（水）入学式

8：15～8：30 新入生登校

9：30 開式

※保護者入場 8：30～9：00

その他

- バス通学に関して
- 入学予定連絡票の提出
 - 2月25日（水）までにご提出ください。
本日ご持参の場合は、受付にご提出をお願いします。
予備の「入学予定連絡票」を準備しています。
本日、ご記入いただくこともできます。
早めの御提出に御協力お願いいたします。

PTA活動について

本校PTA役員

学校納入金預金口座 振替手続について

多摩信用金庫 担当者

質疑応答

**本日は、御来校
ありがとうございました。**

**お子様の御入学を
楽しみにお待ちしております。**



城山中学校教職員一同

